

地震・雷・火事・親父 (ニュースレターのタイトルです)



ハイライト

- 万一の災害に備えて「みんなの掲示板」



明けましておめでとうございます。
また、このたびの令和 6 年能登半島地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。被害を受けられた皆様の安全と 1 日でも早く平穏な生活に戻れますことを心よりお祈り申し上げます。

火災一斉メールでは、万一の災害に備え「安否確認メール」や「みんなの掲示板」を用意させていただいております。今回は、施設の情報共有ツールとして利用できる「みんなの掲示板」をご紹介しますので、ご紹介します。

● 災害に備えて「みんなの掲示板」

2018 年（平成 30 年）6 月 18 日朝、大阪府北部を震源と地震が発生しました。登校途中の小学生がブロック塀の下敷きになって亡くなるなど大きな被害が発生しました。

大地震が発生すると通信会社は、災害時優先電話の確保などのために当該地区への通話を制限しますので、電話が繋がらなくなります。大阪府北部地震の場合、発生から 4 時間程電話が繋がらなかった。

このような状況では、施設から職員へは、メールの一斉連絡で何とか連絡がとれますが、職員から施設や、職員間では連絡の取りようがなくなったのです。それが 4 時間も続いたのです。

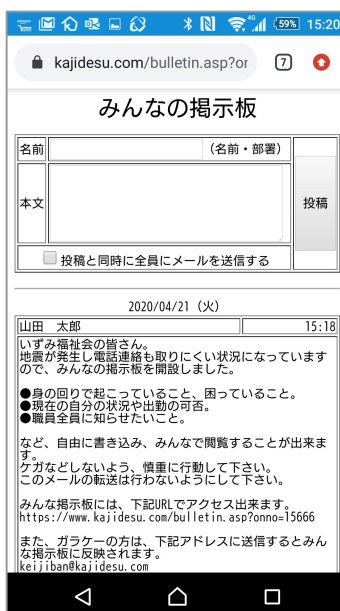
電話が不通になった震源地に近い伊丹市の事務長様のお声がけで生まれたのが、今回ご説明する「みんなの掲示板」です。

「みんなの掲示板」の大きな流れは、

最初に 管理者が、掲示板を開設します。

次に 管理者は施設職員に掲示板専用の URL（インターネット上の特定サイト）を一斉メール配信します。

3 番目に 受信した職員は URL をクリックするだけで掲示板に状況や知らせたい情報を投稿することができます。また職員全体に伝えたい内容の場合、投稿と同時に全員にメール配信することもできます。
最後に 災害が沈静化したら管理者は、掲示板を閉鎖します。
以上が大きな流れです。



す。

消防訓練や防災訓練時に実際に「みんなの掲示板」訓練を行っていただき万一の災害に備えていただければと思います。管理画面の「YouTube 研修会」でも詳しく説明していますので是非ご覧ください。

2024 年は、厳しいスタートになってしましましたが、今年も皆様が健康で活躍できますことをお祈りいたしております。今年も宜しくお願い致します。

(有)加藤電工 担当者 加藤 初徳